

口頭指導（心肺蘇生法）に関する統計  
 （口頭指導に対するバイスタンダーの応急手当実施状況）

令和2年 口頭指導件数： 155 件

実施			未実施		予後（病院到着後）			
142件（91.6%）			13件（8.4%）		110件 ※1			
適切	不適切	その他	CPA	CPA非ず	死亡	心拍再開	心拍呼吸再開	意識回復
94件	38件	10件	9件	4件	96件	11件	3件	0件
66.2%	26.8%	7.0%	69.2%	30.8%	87.3%	10.0%	2.7%	0.0%

不適切 38件

圧迫・位置不適	片手で実施	体位変換不適	ベット上等	実施場所狭隘等	中断
18件	2件	1件	12件	1件	4件
47.4%	5.3%	2.6%	31.6%	2.6%	10.5%

令和3年 口頭指導件数： 160 件

実施			未実施		予後（病院到着後）			
153件（95.6%）			7件（4.4%）		125件 ※1			
適切	不適切	その他	CPA	CPA非ず	死亡	心拍再開	心拍呼吸再開	意識回復
107件	44件	2件	6件	1件	117件	7件	0件	1件
69.9%	28.8%	1.3%	85.7%	14.3%	93.6%	5.6%	0.0%	0.8%

不適切 44件

圧迫・位置不適	片手で実施	体位変換不適	ベット上等	実施場所狭隘等	中断
16件	4件	2件	16件	0件	6件
36.4%	9.1%	4.5%	36.4%	0.0%	13.6%

令和4年 口頭指導件数： 167 件

実施			未実施		予後（病院到着後）			
157件（94.0%）			10件（6.0%）		117件 ※1			
適切	不適切	その他	CPA	CPA非ず	死亡	心拍再開	心拍呼吸再開	意識回復
110件	45件	2件	5件	5件	117件	0件	0件	0件
70.1%	28.7%	1.3%	50.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

不適切 45件

圧迫・位置不適	片手で実施	体位変換不適	ベット上等	実施場所狭隘等	中断
25件	0件	4件	12件	0件	4件
55.6%	0.0%	8.9%	26.7%	0.0%	8.9%

令和5年 口頭指導件数： 73 件 令和5年1月より6月30日まで

実施			未実施		予後（病院到着後）			
68件（93.2%）			5件（6.8%）		58件			
適切	不適切	その他	CPA	CPA非ず	死亡	心拍再開	心拍呼吸再開	意識回復
46件	20件	2件	4件	1件	51件	5件	1件	1件
67.6%	29.4%	2.9%	80.0%	20.0%	87.9%	8.6%	1.7%	1.7%

不適切 20件

圧迫・位置不適	片手で実施	体位変換不適	ベット上等	実施場所狭隘等	中断
8件	0件	2件	4件	0件	6件
40.0%	0.0%	10.0%	20.0%	0.0%	30.0%

- ※
- 実施—不適切：リズムが遅い、圧迫が弱い、ベッド上で実施、体位（側臥位、座位）等。  
※物理的に実施困難な事案も含む（傷病者周辺が狭隘等）。
  - 実施—その他：① 救急隊未確認等（※救急隊が直前まで実施していたと聴取。通話から直前までの実施が確認できたもの。）  
② 胸骨圧迫が実施されていたが、非CPAであったもの
  - 未実施—CPA：体位変換困難、呼吸ありと聴取、パニック、電話から離れる。
  - 不適切—中断：救急隊が現場到着した際、案内等で傷病者から離れる等。
  - 予後（病院到着後）件数はCPAに非ず、不搬送を除く。実施—不適切：リズムが遅い、圧迫が弱い、